



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月13日

上場取引所 東 札

上場会社名 ナラサキ産業株式会社
コード番号 8085 URL <https://www.narasaki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 中村 克久
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営管理本部副本部長 (氏名) 長谷川 昌史 TEL 03-6732-7355
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月9日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	112,512	4.7	3,062	2.7	3,131	1.5	2,241	△2.6
2024年3月期	107,455	7.5	2,982	6.5	3,084	6.6	2,301	7.6

(注) 包括利益 2025年3月期 2,178百万円 (△39.5%) 2024年3月期 3,598百万円 (56.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	443.05	—	8.9	5.3	2.7
2024年3月期	458.00	—	10.3	5.5	2.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 23百万円 2024年3月期 25百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	56,479	26,700	46.3	5,153.71
2024年3月期	60,649	24,560	39.6	4,770.43

(参考) 自己資本 2025年3月期 26,137百万円 2024年3月期 24,031百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	61	△2,139	△1,046	12,609
2024年3月期	3,159	54	△950	15,048

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	105.00	105.00	528	22.9	2.4
2025年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00	608	27.1	2.4
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	130.00	130.00		26.3	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	52,000	5.3	1,200	23.7	1,200	17.1	800	21.8	158.13
通期	118,000	4.9	3,500	14.3	3,500	11.8	2,500	11.6	494.15

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社、除外 ー社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	5,325,600株	2024年3月期	5,325,600株
2025年3月期	253,935株	2024年3月期	287,957株
2025年3月期	5,059,163株	2024年3月期	5,024,458株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	93,091	3.5	2,242	△10.6	2,397	△9.1	1,807	△12.4
2024年3月期	89,979	10.5	2,508	18.2	2,637	17.4	2,062	17.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	357.27	—
2024年3月期	410.56	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	42,087	19,611	46.6	3,866.78
2024年3月期	47,012	18,473	39.3	3,667.11

(参考) 自己資本 2025年3月期 19,611百万円 2024年3月期 18,473百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、好調な企業業績やデジタル化・脱炭素化などの需要の高まりから企業の設備投資が進み、さらに雇用・所得環境の改善に伴い個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、緊迫化する国際情勢や資源・エネルギー価格の高騰、さらには米国の政策動向などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは当年度からスタートした中期経営計画“NSクリエーション 2026”の基本方針に基づき、持続的成長と更なる企業価値向上の実現に向けて、グループ総合力の発揮、収益力強化と生産性向上などに取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,125億12百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は30億62百万円（前年同期比2.7%増）、経常利益は31億31百万円（前年同期比1.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は22億41百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

(電機関連事業)

建築設備分野では、建築需要が継続したことにより、制御機器などの販売が堅調でした。生産設備分野では、半導体市場において生成AI関連の需要が増加し、また、レーザ加工機の販売が好調に推移しました。なお、中国で電機関連事業を展開している悠禧貿易（上海）有限公司の重要性が増したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。

以上の結果、売上高は292億65百万円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益は15億85百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

(機械関連事業)

農業施設分野および産業機械分野では、効率化や省人化、環境関連を中心とした需要が堅調に推移しましたが、前年同期と比べて大型案件の受渡しが大幅に減少しました。

以上の結果、売上高は91億89百万円（前年同期比25.3%減）、セグメント利益は2億69百万円（前年同期比60.7%減）となりました。

(建設・エネルギー関連事業)

建材分野では、北海道新幹線関連工事や建築工事におけるセメント・生コンなどの出荷が順調に推移しました。建設機械分野では、除雪関連機械や道路関連機械の販売が順調に推移しました。エネルギー分野では、石油製品の価格高騰や需要低迷など厳しい市場環境が続きましたが、各種販促活動などにより販売量の確保に努めました。

以上の結果、売上高は579億17百万円（前年同期比7.9%増）、セグメント利益は9億10百万円（前年同期比18.6%増）となりました。

(海運関連事業)

連結子会社のナラサキスタックス(株)では、人員不足や天候不順、航路休止などの影響を受けましたが、鋼材の取扱いや半導体関連貨物の輸送が好調に推移しました。また、新規貨物の獲得や業務効率化などにより収益確保に努めました。

以上の結果、売上高は161億40百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は3億17百万円（前年同期比75.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末の総資産は564億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて41億69百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金の減少24億38百万円、電子記録債権の減少23億95百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少7億66百万円であります。

負債は297億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて63億9百万円減少しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少33億円、電子記録債務の減少25億87百万円であります。

純資産は267億円となり、前連結会計年度末に比べて21億40百万円増加しました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて6.7ポイント増加し、46.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は126億9百万円（前年同期は150億48百万円）となり、前連結会計年度末に比べて24億38百万円減少しました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、61百万円の収入（前年同期は31億59百万円の収入）となりました。主な収入項目は、税金等調整前当期純利益32億48百万円、売上債権及び契約資産の減少額32億29百万円、棚卸資産の減少額7億72百万円であります。主な支出項目は、仕入債務の減少額59億3百万円、法人税等の支払額8億51百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、21億39百万円の支出（前年同期は54百万円の収入）となりました。主な支出項目は、有形固定資産の取得による支出16億30百万円、長期前払費用の支出6億53百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億46百万円の支出（前年同期は9億50百万円の支出）となりました。主な支出項目は、配当金の支払額5億33百万円、長期借入金の返済による支出2億67百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	37.5	38.9	39.7	39.6	46.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.4	21.3	17.8	24.9	25.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.0	4.6	1.6	1.0	45.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	30.9	16.0	52.5	72.6	1.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

わが国経済は、世界的な半導体需要の回復や企業の旺盛な設備投資により、緩やかな回復基調で推移しています。一方で、米中関係やウクライナ情勢などの地政学的リスク、円安進行、労働力不足や物価上昇など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境は、緊迫化する国際情勢や米国の政策動向、労働力不足による工事遅延、資材・エネルギー価格高騰など、不確実な要素はあるものの、デジタル化や脱炭素化、生産性向上への取り組み、防災・減災等のためのインフラ整備など、中長期的視点での取り組みが一段と活発化するものと思われます。事業環境の変化に的確かつ迅速に対応するとともに、当社グループが「チームナラサキ」としての総合力を発揮することにより、さまざまな社会課題の解決に貢献できる場面が豊富にあるものと考えております。

これらの状況を踏まえ、2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高1,180億円、営業利益35億円、経常利益35億円、親会社株主に帰属する当期純利益25億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を図りつつ、収益状況に応じて、安定的な配当を行うことを基本としております。中長期的な視点に立ち、成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入し、企業価値の持続的な向上に努めてまいります。

当期の期末配当金につきましては、直近の配当予想から15円増配し、1株当たり120円を予定しております。また、次期の配当につきましては、1株当たり130円の期末配当金を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,076	12,637
受取手形、売掛金及び契約資産	19,963	19,196
電子記録債権	5,895	3,499
商品及び製品	2,258	1,795
仕掛品	374	160
原材料及び貯蔵品	55	61
その他	1,124	1,655
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	44,744	39,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,119	4,495
減価償却累計額	△3,097	△3,158
建物及び構築物（純額）	1,021	1,336
機械装置及び運搬具	7,038	7,040
減価償却累計額	△5,295	△5,502
機械装置及び運搬具（純額）	1,743	1,537
土地	4,050	4,527
リース資産	1,520	1,643
減価償却累計額	△761	△800
リース資産（純額）	759	843
その他	462	959
減価償却累計額	△363	△382
その他（純額）	98	577
有形固定資産合計	7,673	8,821
無形固定資産	128	132
投資その他の資産		
投資有価証券	4,422	3,952
繰延税金資産	319	349
退職給付に係る資産	1,936	2,226
その他	1,427	2,006
貸倒引当金	△5	△11
投資その他の資産合計	8,102	8,523
固定資産合計	15,904	17,478
資産合計	60,649	56,479

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,931	13,631
電子記録債務	9,565	6,977
短期借入金	1,250	1,200
1年内返済予定の長期借入金	267	179
リース債務	207	224
未払法人税等	456	509
賞与引当金	502	492
その他	2,255	2,099
流動負債合計	31,436	25,314
固定負債		
長期借入金	410	230
長期未払金	1,292	1,079
リース債務	586	671
繰延税金負債	663	734
特別修繕引当金	111	94
退職給付に係る負債	991	1,040
その他	597	613
固定負債合計	4,652	4,464
負債合計	36,088	29,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,301	1,328
利益剰余金	18,470	20,496
自己株式	△535	△471
株主資本合計	21,590	23,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,674	1,447
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	—	145
退職給付に係る調整累計額	766	838
その他の包括利益累計額合計	2,440	2,429
非支配株主持分	528	562
純資産合計	24,560	26,700
負債純資産合計	60,649	56,479

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	107,455	112,512
売上原価	96,178	100,527
売上総利益	11,277	11,985
販売費及び一般管理費		
旅費及び交通費	401	443
貸倒引当金繰入額	△4	7
従業員給料及び手当	3,100	3,345
従業員賞与	897	991
賞与引当金繰入額	458	449
退職給付費用	140	31
福利厚生費	881	950
賃借料	500	615
減価償却費	123	154
その他	1,796	1,933
販売費及び一般管理費合計	8,294	8,923
営業利益	2,982	3,062
営業外収益		
受取利息	1	5
受取配当金	89	113
持分法による投資利益	25	23
受取賃貸料	18	16
その他	36	32
営業外収益合計	170	191
営業外費用		
支払利息	43	45
債権売却損	9	16
為替差損	—	41
その他	16	18
営業外費用合計	68	121
経常利益	3,084	3,131
特別利益		
固定資産売却益	377	2
投資有価証券売却益	—	155
特別利益合計	377	157
特別損失		
固定資産処分損	1	8
減損損失	70	3
ゴルフ会員権評価損	3	1
賃貸借契約解約損	—	28
特別損失合計	75	41
税金等調整前当期純利益	3,385	3,248
法人税、住民税及び事業税	843	901
法人税等調整額	214	65
法人税等合計	1,058	967
当期純利益	2,327	2,281
非支配株主に帰属する当期純利益	26	39
親会社株主に帰属する当期純利益	2,301	2,241

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,327	2,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	661	△226
繰延ヘッジ損益	1	△1
為替換算調整勘定	—	53
退職給付に係る調整額	607	71
その他の包括利益合計	1,270	△102
包括利益	3,598	2,178
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,560	2,138
非支配株主に係る包括利益	37	39

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,354	1,291	16,548	△606	19,587
当期変動額					
剰余金の配当			△379		△379
親会社株主に帰属する当期純利益			2,301		2,301
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		10		70	80
連結範囲の変動					—
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10	1,922	70	2,002
当期末残高	2,354	1,301	18,470	△535	21,590

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,023	△1	—	159	1,181	497	21,266
当期変動額							
剰余金の配当							△379
親会社株主に帰属する当期純利益							2,301
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							80
連結範囲の変動							—
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	651	1	—	607	1,259	31	1,291
当期変動額合計	651	1	—	607	1,259	31	3,294
当期末残高	1,674	△0	—	766	2,440	528	24,560

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,354	1,301	18,470	△535	21,590
当期変動額					
剰余金の配当			△532		△532
親会社株主に帰属する当期純利益			2,241		2,241
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		27		64	91
連結範囲の変動			317		317
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	27	2,026	64	2,117
当期末残高	2,354	1,328	20,496	△471	23,708

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,674	△0	－	766	2,440	528	24,560
当期変動額							
剰余金の配当							△532
親会社株主に帰属する当期純利益							2,241
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							91
連結範囲の変動							317
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減			91		91		91
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△226	△1	53	71	△102	34	△68
当期変動額合計	△226	△1	145	71	△11	34	2,140
当期末残高	1,447	△1	145	838	2,429	562	26,700

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,385	3,248
減価償却費	619	670
長期前払費用償却額	5	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	76	△10
退職給付に係る資産負債の増減額	△81	△120
その他の引当金の増減額 (△は減少)	33	△16
受取利息及び受取配当金	△90	△118
支払利息	43	45
持分法による投資損益 (△は益)	△25	△23
為替差損益 (△は益)	△2	51
固定資産処分損益 (△は益)	△375	5
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△155
減損損失	70	3
賃貸借契約解約損	—	28
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△4,878	3,229
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△611	772
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,676	△5,903
前渡金の増減額 (△は増加)	203	△160
契約負債の増減額 (△は減少)	373	△363
その他	681	△357
小計	4,099	839
利息及び配当金の受取額	95	122
利息の支払額	△43	△46
法人税等の支払額	△961	△851
その他	△31	△3
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,159	61
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△374	△1,630
有形固定資産の売却による収入	927	9
長期前払費用の取得による支出	△202	△653
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
投資有価証券の売却による収入	3	202
貸付けによる支出	△6	△3
貸付金の回収による収入	8	7
差入保証金の差入による支出	△249	△69
差入保証金の回収による収入	23	124
その他	△69	△119
投資活動によるキャッシュ・フロー	54	△2,139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100	△50
長期借入金の返済による支出	△282	△267
自己株式の売却による収入	38	42
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△375	△527
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
その他	△225	△238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△950	△1,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	8
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,266	△3,117
現金及び現金同等物の期首残高	12,782	15,048
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	678
現金及び現金同等物の期末残高	15,048	12,609

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、電機関連事業、機械関連事業、建設・エネルギー関連事業及び海運関連事業の4つを報告セグメントとしております。

電機関連事業は、配電制御機器、空調・冷凍・冷蔵設備、レーザ加工機、セラミックス等を販売しております。機械関連事業は、農業施設、産業機械、環境設備等を販売しております。建設・エネルギー関連事業は、セメント、生コンクリート、建築資材、石油製品、LPガス、道路切削舗装機械、コンクリートポンプ車等を販売しております。海運関連事業は、港湾運送、道路運送、倉庫業、通関業等の事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表 計上額 (注) 2
	電機 関連事業	機械 関連事業	建設・ エネルギー 関連事業	海運 関連事業			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	25,947	12,296	53,668	15,531	107,443	—	107,443
その他の収益	—	—	12	—	12	—	12
外部顧客への売上高	25,947	12,296	53,680	15,531	107,455	—	107,455
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	379	8	389	△389	—
計	25,948	12,296	54,060	15,540	107,845	△389	107,455
セグメント利益	1,350	684	768	180	2,984	△2	2,982
その他の項目							
減価償却費	0	0	64	498	564	55	619
減損損失	—	—	70	—	70	—	70

(注) 1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△9百万円、セグメント間取引消去額6百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 資産については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりませんが、関連費用については合理的な基準に基づき各セグメントに配分しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表 計上額 (注) 2
	電機 関連事業	機械 関連事業	建設・ エネルギー 関連事業	海運 関連事業			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	29,265	9,189	57,905	16,140	112,500	—	112,500
その他の収益	—	—	12	—	12	—	12
外部顧客への売上高	29,265	9,189	57,917	16,140	112,512	—	112,512
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	—	493	4	519	△519	—
計	29,286	9,189	58,410	16,145	113,032	△519	112,512
セグメント利益	1,585	269	910	317	3,082	△20	3,062
その他の項目							
減価償却費	7	0	63	515	587	83	670
減損損失	—	—	—	3	3	—	3

(注) 1 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△9百万円、セグメント間取引消去額△10百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3 資産については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりませんが、関連費用については合理的な基準に基づき各セグメントに配分しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額 (円)	4,770.43	5,153.71
1株当たり当期純利益 (円)	458.00	443.05

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	24,560	26,700
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	528	562
(うち非支配株主持分 (百万円))	(528)	(562)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	24,031	26,137
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	5,037,643	5,071,665

当社は、従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式を連結貸借対照表において自己株式として表示していることから1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式数については、従業員持株E S O P信託口が保有する当該株式の数が控除されております (前連結会計年度38,300株、当連結会計年度24,200株)。

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,301	2,241
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,301	2,241
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,024,458	5,059,163

当社は、従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式を連結貸借対照表において自己株式として表示していることから1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数については、従業員持株E S O P信託口が保有する当該株式の数が控除されております (前連結会計年度44,208株、当連結会計年度30,050株)。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,040	8,988
受取手形	2,718	759
電子記録債権	5,809	3,411
売掛金	16,030	17,299
契約資産	66	66
商品及び製品	2,137	1,588
仕掛品	374	160
前渡金	569	712
前払費用	102	119
未収入金	207	435
その他	6	981
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	40,061	34,519
固定資産		
有形固定資産		
建物	137	341
構築物	22	20
機械及び装置	2	2
工具、器具及び備品	9	91
土地	279	269
リース資産	39	40
建設仮勘定	3	4
有形固定資産合計	494	770
無形固定資産		
電話加入権	16	16
ソフトウェア	50	49
リース資産	35	18
無形固定資産合計	103	84
投資その他の資産		
投資有価証券	3,143	2,807
関係会社株式	795	795
出資金	0	0
破産更生債権等	0	—
長期前払費用	308	914
前払年金費用	1,084	1,199
差入保証金	710	688
その他	310	308
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	6,353	6,713
固定資産合計	6,950	7,567
資産合計	47,012	42,087

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,971	735
電子記録債務	9,565	6,977
買掛金	12,815	11,364
短期借入金	50	—
1年内返済予定の長期借入金	221	133
リース債務	19	18
未払金	129	110
未払費用	270	293
未払法人税等	380	330
未払消費税等	158	27
契約負債	1,185	920
預り金	46	45
前受収益	1	1
賞与引当金	364	346
その他	18	37
流動負債合計	27,198	21,341
固定負債		
長期借入金	133	—
リース債務	23	26
繰延税金負債	361	331
退職給付引当金	254	198
その他	566	579
固定負債合計	1,340	1,135
負債合計	28,539	22,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金		
資本準備金	619	619
その他資本剰余金	681	708
資本剰余金合計	1,301	1,328
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	13,829	15,104
利益剰余金合計	13,829	15,104
自己株式	△535	△471
株主資本合計	16,950	18,316
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,523	1,294
評価・換算差額等合計	1,523	1,294
純資産合計	18,473	19,611
負債純資産合計	47,012	42,087

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	89,979	93,091
売上原価	81,844	84,777
売上総利益	8,134	8,313
販売費及び一般管理費	5,625	6,071
営業利益	2,508	2,242
営業外収益		
受取利息	1	13
受取配当金	128	153
その他	29	25
営業外収益合計	159	191
営業外費用		
支払利息	9	11
債権売却損	5	11
支払保証料	4	4
その他	10	9
営業外費用合計	29	36
経常利益	2,637	2,397
特別利益		
固定資産売却益	352	—
投資有価証券売却益	—	122
特別利益合計	352	122
特別損失		
固定資産処分損	0	8
減損損失	8	—
ゴルフ会員権評価損	3	1
賃貸借契約解約損	—	28
特別損失合計	12	37
税引前当期純利益	2,978	2,482
法人税、住民税及び事業税	686	628
法人税等調整額	229	46
法人税等合計	915	674
当期純利益	2,062	1,807

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,354	619	671	1,291	12,146	12,146	△606	15,185
当期変動額								
剰余金の配当					△379	△379		△379
当期純利益					2,062	2,062		2,062
自己株式の取得							△0	△0
自己株式の処分			10	10			70	80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	10	10	1,683	1,683	70	1,764
当期末残高	2,354	619	681	1,301	13,829	13,829	△535	16,950

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	968	0	968	16,154
当期変動額				
剰余金の配当				△379
当期純利益				2,062
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				80
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	554	△0	554	554
当期変動額合計	554	△0	554	2,318
当期末残高	1,523	—	1,523	18,473

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	2,354	619	681	1,301	13,829	13,829	△535	16,950
当期変動額								
剰余金の配当					△532	△532		△532
当期純利益					1,807	1,807		1,807
自己株式の取得							△0	△0
自己株式の処分			27	27			64	91
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）								
当期変動額合計	－	－	27	27	1,274	1,274	64	1,365
当期末残高	2,354	619	708	1,328	15,104	15,104	△471	18,316

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,523	－	1,523	18,473
当期変動額				
剰余金の配当				△532
当期純利益				1,807
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				91
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）	△228	－	△228	△228
当期変動額合計	△228	－	△228	1,137
当期末残高	1,294	－	1,294	19,611